

四十九遺族を結ぶ

出撃直前の記念写真 これが伴と盡きぬ物語



開戦時頭、真珠灣で米太平洋艦隊全滅の快報を戦史に刻み、戦史の目録と成った四十九勇士の遺族を結ぶ。これが伴と盡きぬ物語。

此れは、金沢市の戦時特設少年学校で撮影された、出撃直前の四十九勇士の記念写真である。これは、伴と盡きぬ物語の扉を開く。四十九勇士の出撃直前に、彼らは皆、大日本帝国の為に戦死した。その遺族は、四十九人である。

有難くて胸一杯

愛知の遺族部隊離京

愛知の遺族部隊が、東京から京都へと移転する。この部隊は、戦死した四十九勇士の遺族から成り立つ。彼らは、戦時中、大日本帝国のために戦った。戦後、彼らは皆、大日本帝国のために戦った。戦後、彼らは皆、大日本帝国のために戦った。

麦増産はコレで行け

軍も折紙反に廿八俵出来た

麦の増産は、農家の努力による。戦時中、日本は戦時食糧の増産を求めた。麦は、戦時食糧の重要な一部である。農家は、戦時食糧の増産を求めた。麦は、戦時食糧の重要な一部である。

回教徒にこの上なき吉報

今こそ全印の同胞が起つ秋

回教徒の同胞は、今こそ起つて。戦時中、回教徒は、戦時食糧の増産を求めた。回教徒は、戦時食糧の増産を求めた。回教徒は、戦時食糧の増産を求めた。

切封日七廿系白

血の爪文字

迫力と興奮が交錯した青春の設計図

東京各社一、五十年を越へた

問週調強護援事軍

東京各社一、五十年を越へた

内田橋、松竹、豊田、名寶劇場

場王換轉畫映化文

切封大日七廿系紅

京映劇場、日之出館、今池劇場、大宝劇場、八幡劇場、朝日館